

## 令和 4 (2022)年における島田市の人口動向

### <人口の動き※まとめ>

- 前年と比較して、人口は 532 人の減少（うち、外国人人口は 270 人の増加）
- 12 月末の人口は、96,496 人（うち、外国人 1,699 人）
- 日本人のみの自然動態は、774 人の減少、社会動態は、41 人の減少
- 外国人を含む自然動態は、767 人の減少、社会動態は、246 人の増加
- 日本人のみの社会動態では、平成 8 (1996)年以降、平均 156 人の転出超過で推移しているものの、直近 3 年では、平均 40 人の転出超過となっており、超過人数は減少傾向
- 人口全体に占める外国人の比率は 1.76%（令和 3 年：1.47%）
- 外国人人口は、平成 27(2015)年から令和 2 (2020)年まで継続して増加し、令和 3 (2021)年は減少したが、令和 4 (2022)年は再び増加に転じた
- 外国人は、令和 2 (2020)年まで連続して転入超過となり、令和 3 (2021)年は転出超過となったが、令和 4 (2022)年は再び転入超過となった（転入 660 人、転出 373 人）

※ 厚労省、総務省、市民課が公表する 3 種類の数値を使用しており、それぞれ集計する時点が異なる。

■島田市 出生・死亡、転入・転出の推移表

(人)

	自然増減（日本人のみ）			社会増減（日本人のみ）			社会増減（外国人含む）			
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	転入	転出	社会増減	
H8	1996年	912	754	158	3,071	3,315	-244			
H9	1997年	929	776	153	3,114	3,205	-91			
H10	1998年	906	784	122	2,664	3,130	-466			
H11	1999年	867	831	36	2,783	3,092	-309			
H12	2000年	831	829	2	2,970	3,125	-155			
H13	2001年	861	887	-26	2,987	3,095	-108			
H14	2002年	854	865	-11	2,815	3,045	-230			
H15	2003年	843	847	-4	2,902	3,118	-216			
H16	2004年	840	865	-25	3,081	3,072	9			
H17	2005年	853	967	-114	2,796	2,774	22			
H18	2006年	810	921	-111	2,484	2,751	-267			
H19	2007年	884	933	-49	2,597	2,814	-217			
H20	2008年	876	989	-113	2,497	2,693	-196			
H21	2009年	790	1,109	-319	2,367	2,463	-96			
H22	2010年	815	1,080	-265	2,168	2,416	-248			
H23	2011年	788	1,061	-273	2,207	2,336	-129			
H24	2012年	792	1,154	-362	2,298	2,407	-109			
H25	2013年	776	1,065	-289	2,265	2,563	-298			
H26	2014年	719	1,130	-411	2,288	2,359	-71			
H27	2015年	748	1,157	-409	2,277	2,407	-130	2,649	2,712	-63
H28	2016年	680	1,143	-463	2,158	2,275	-117	2,591	2,574	17
H29	2017年	701	1,249	-548	2,041	2,293	-252	2,459	2,642	-183
H30	2018年	657	1,167	-510	2,263	2,360	-97	2,633	2,593	40
R1	2019年	645	1,209	-564	2,222	2,293	-71	2,632	2,551	81
R2	2020年	610	1,200	-590	2,153	2,167	-14	2,416	2,347	69
R3	2021年	596	1,204	-608	2,071	2,137	-66	2,324	2,434	-110
R4	2022年	544	1,318	-774	2,092	2,133	-41	2,752	2,506	246

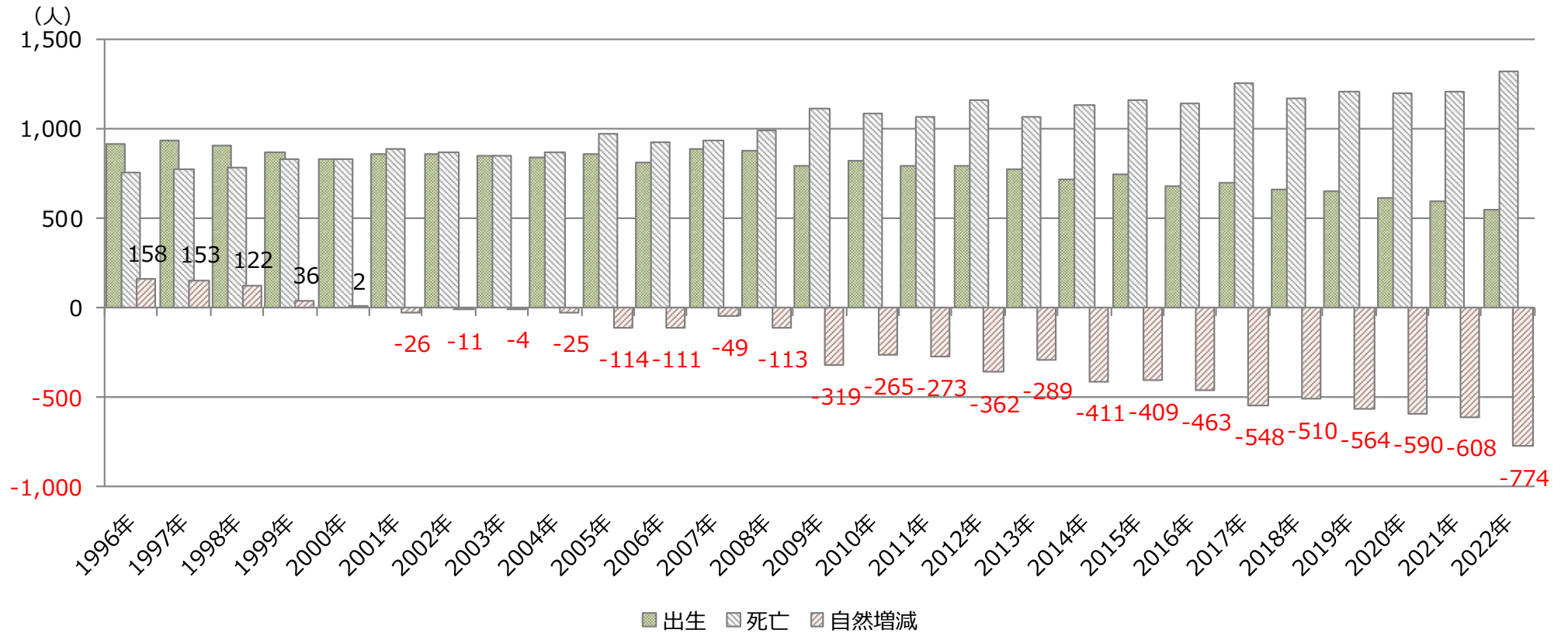
自然増減：厚労省人口動態調査（2018年以降は見込み数値）

社会増減：総務省住民基本台帳人口移動報告（日本人のみ・2018年以降は見込み数値）、島田市住民基本台帳（外国人含む）

<自然増減（日本人のみ）>

- 平成 13(2001)年から出生より死亡が多くなった
- 自然減少数は拡大し続けており、令和 3(2021)年に 600 人を初めて超えたが、令和 4(2022)年はさらに増加し 700 人を超えた

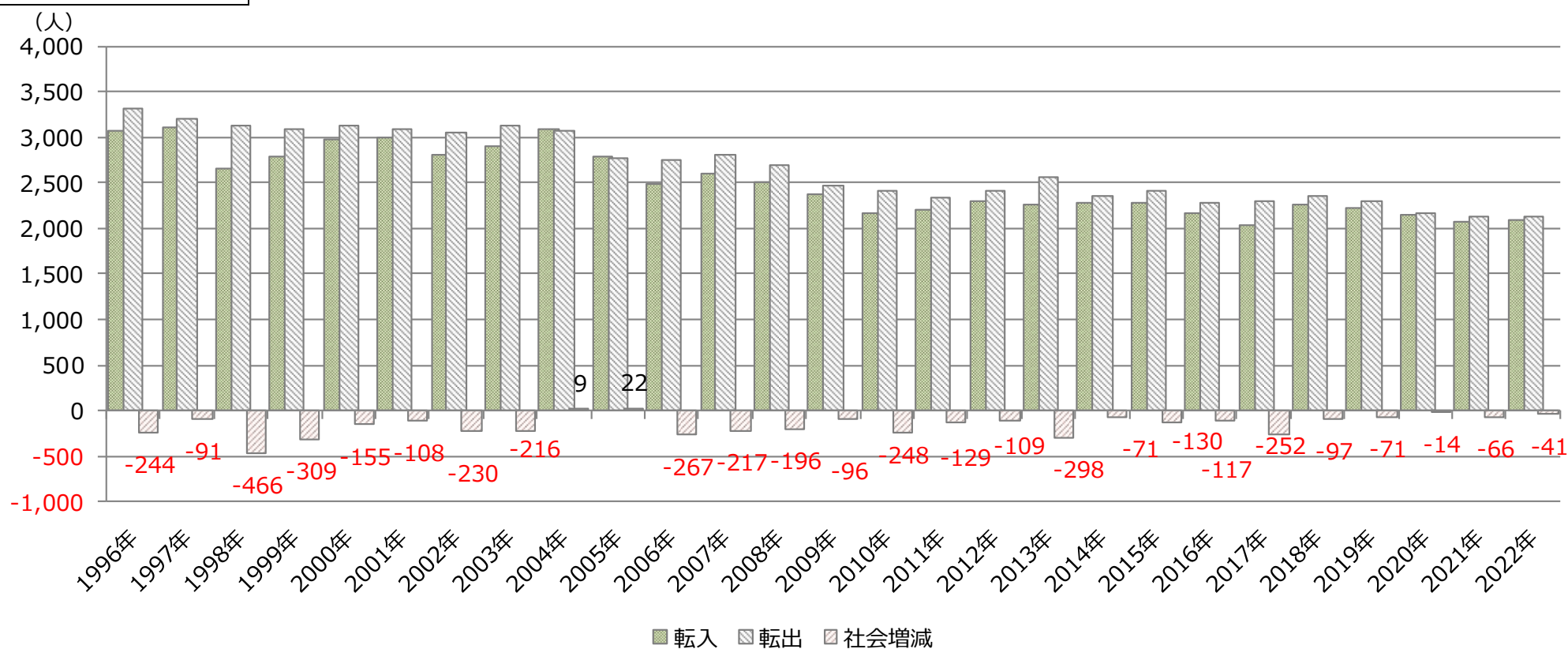
自然増減推移のグラフ



<社会増減（日本人のみ）>

- 平成8(1996)年以降の平均で転入が年間 2,505 人、転出が 2,661 人で、転出超過（156 人減）
- 過去5年でみると、平均で転入が年間 2,160 人、転出が 2,218 人で、転出超過（58 人減）
- 過去3年でみると、平均で転入が年間 2,105 人、転出が 2,146 人で、転出超過（41 人減）

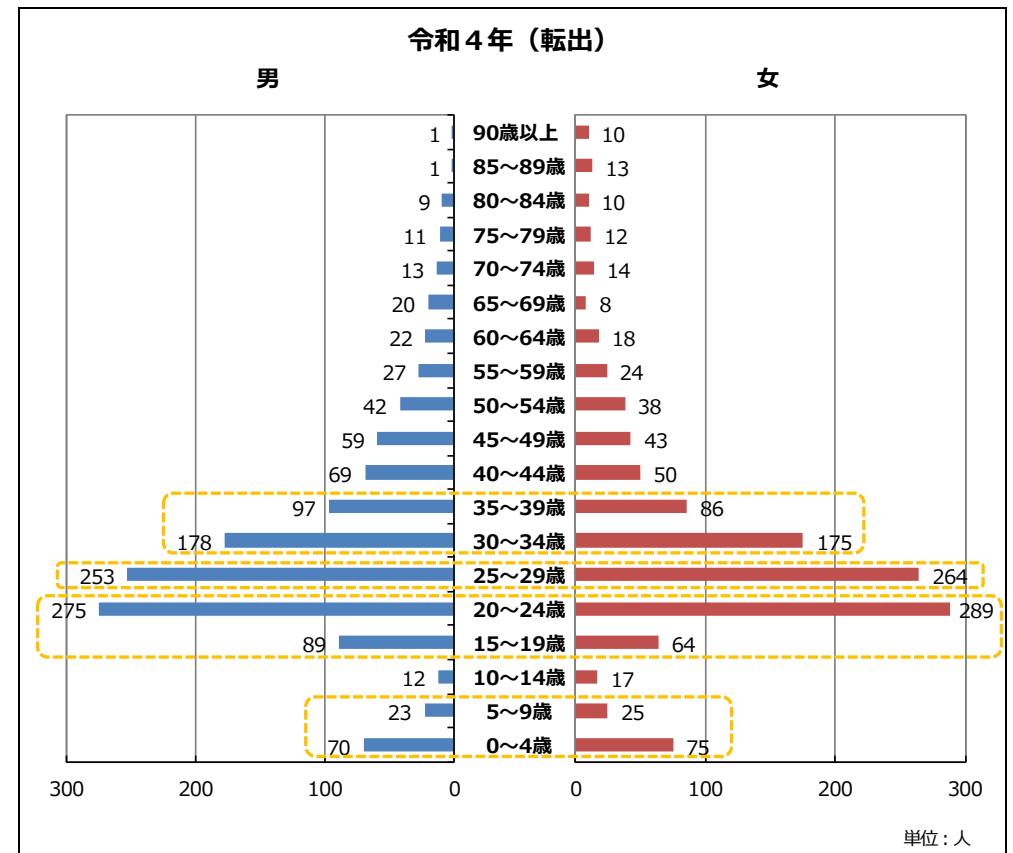
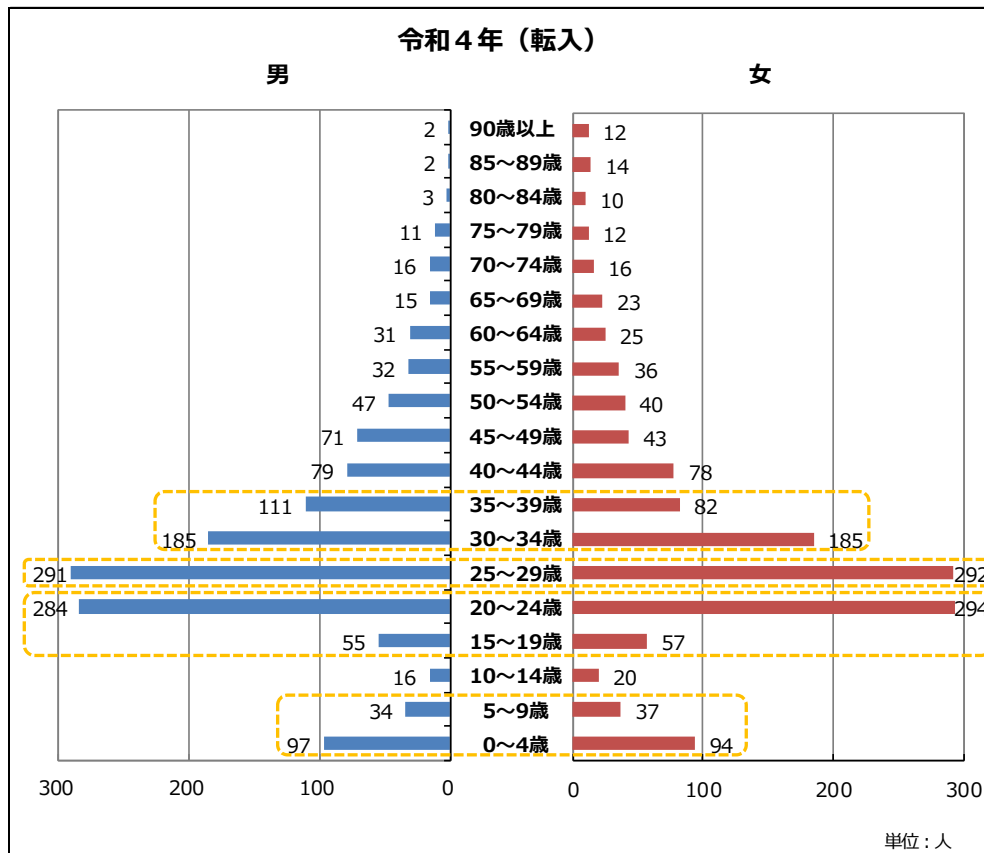
社会増減推移のグラフ



### <年齢別男女別移動>

- 9歳以下は、平成26(2014)年から9年連続で転入超過（令和4年：69人増）
- 10歳代後半、80歳代前半は、転出超過
- 20歳代前半は、平成26(2014)年から8年連続して転出超過であったが、令和4(2022)年は転入超過（14人増）となった
- 30歳代は、平成26(2014)年以降、転入超過傾向が続いている
- 30歳代は、令和3(2021)年に転出超過に転じたものの、令和4(2022)年は再び転入超過（27人増）となった

### ■転入・転出の性別・年齢別構成



### ＜県内外人口移動＞

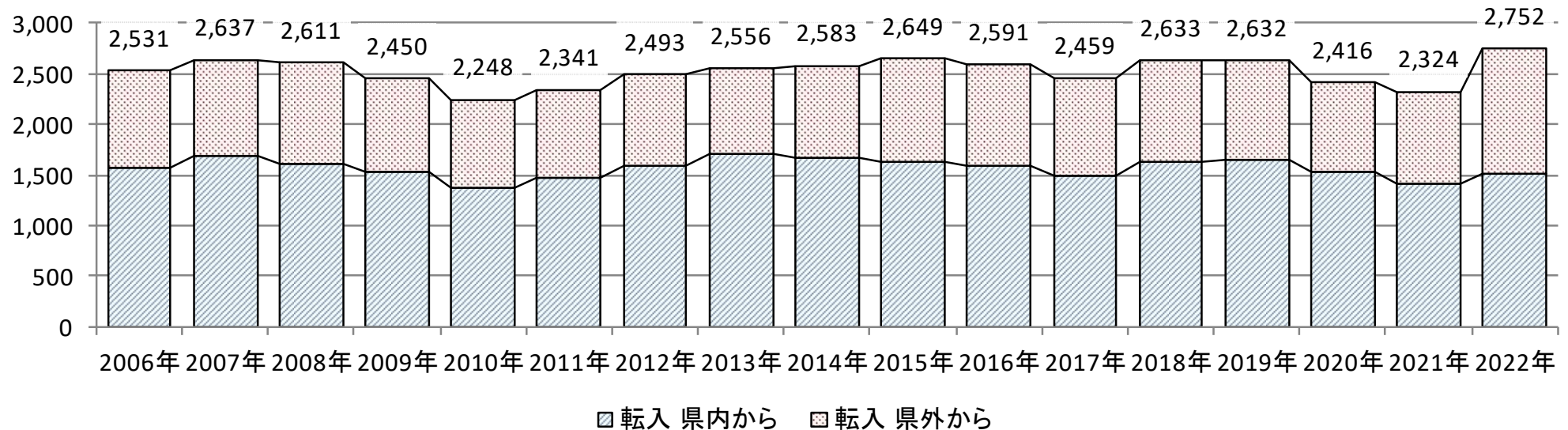
- 転入、転出ともに県内の移動の方が多い
- 県内の移動では、平成 26(2014)年以降、転入超過傾向が続いている
- 県外の移動では、平成 18(2006)年以降、継続して転出超過であったが、令和 4(2022)年は転入超過となった
- 県内での純移動は、平成 29(2017)年に減少に転じたものの、平成 30(2018)年に増加となった

### ■県内外別にみた人口移動の最近の状況

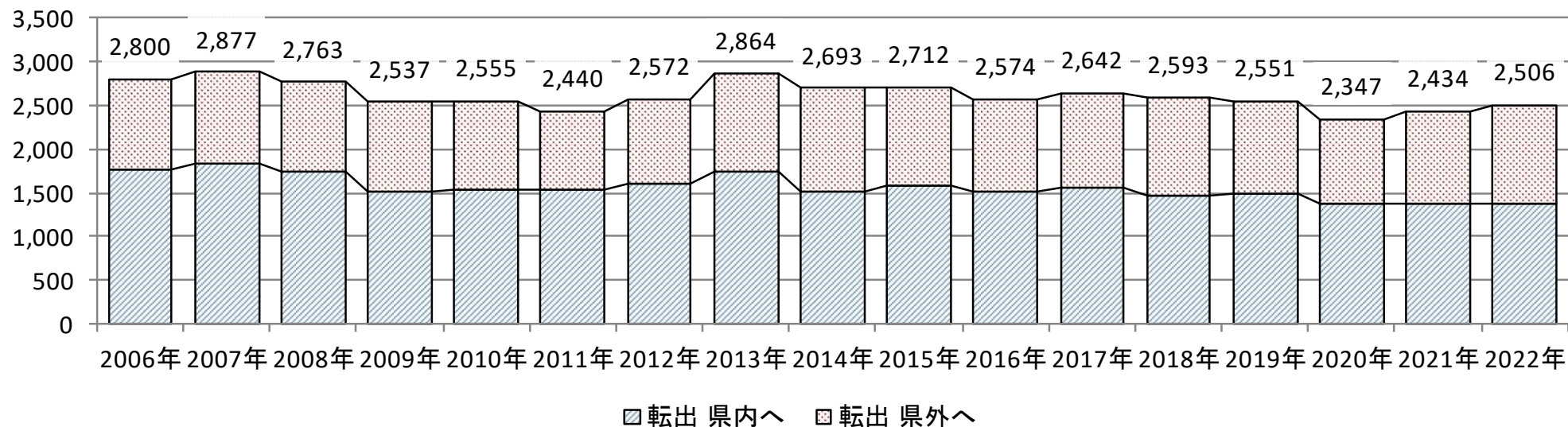
転入転出の状況を見ると、静岡県内での転入と転出が多いことがわかります。人口移動の状況をみると、転入は平成 22(2010)年を底として回復傾向に転じ、令和 4(2022)年は、平成 18(2006)年以降、最大の転入者数となりました。一方、転出は平成 23(2011)年まで減少傾向にありましたが、平成 24(2012)年以降増加し、近年は同水準でほぼ横ばいとなっています。

### ■島田市 県内外別にみた人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

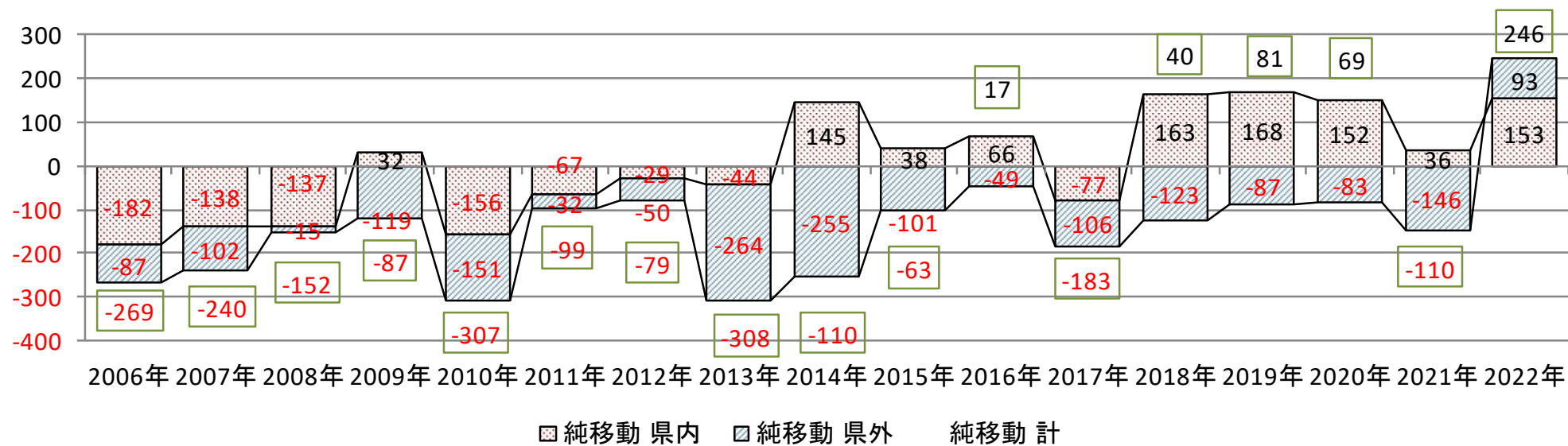
#### 【転入数】（人）



【転出数】(人)



【純移動数】(人)



県内外別 人口移動内訳表

(人)

	転入			転出			純移動		
	県内から	県外から	計	県内へ	県外へ	計	県内	県外	計
2006年	1,579	952	2,531	1,761	1,039	2,800	-182	-87	-269
2007年	1,691	946	2,637	1,829	1,048	2,877	-138	-102	-240
2008年	1,612	999	2,611	1,749	1,014	2,763	-137	-15	-152
2009年	1,534	916	2,450	1,502	1,035	2,537	32	-119	-87
2010年	1,381	867	2,248	1,537	1,018	2,555	-156	-151	-307
2011年	1,466	875	2,341	1,533	907	2,440	-67	-32	-99
2012年	1,582	911	2,493	1,611	961	2,572	-29	-50	-79
2013年	1,699	857	2,556	1,743	1,121	2,864	-44	-264	-308
2014年	1,666	917	2,583	1,521	1,172	2,693	145	-255	-110
2015年	1,630	1,019	2,649	1,592	1,120	2,712	38	-101	-63
2016年	1,588	1,003	2,591	1,522	1,052	2,574	66	-49	17
2017年	1,491	968	2,459	1,568	1,074	2,642	-77	-106	-183
2018年	1,632	1,001	2,633	1,469	1,124	2,593	163	-123	40
2019年	1,656	976	2,632	1,488	1,063	2,551	168	-87	81
2020年	1,529	887	2,416	1,377	970	2,347	152	-83	69
2021年	1,411	913	2,324	1,375	1,059	2,434	36	-146	-110
2022年	1,518	1,234	2,752	1,365	1,141	2,506	153	93	246

(住民基本台帳より集計)

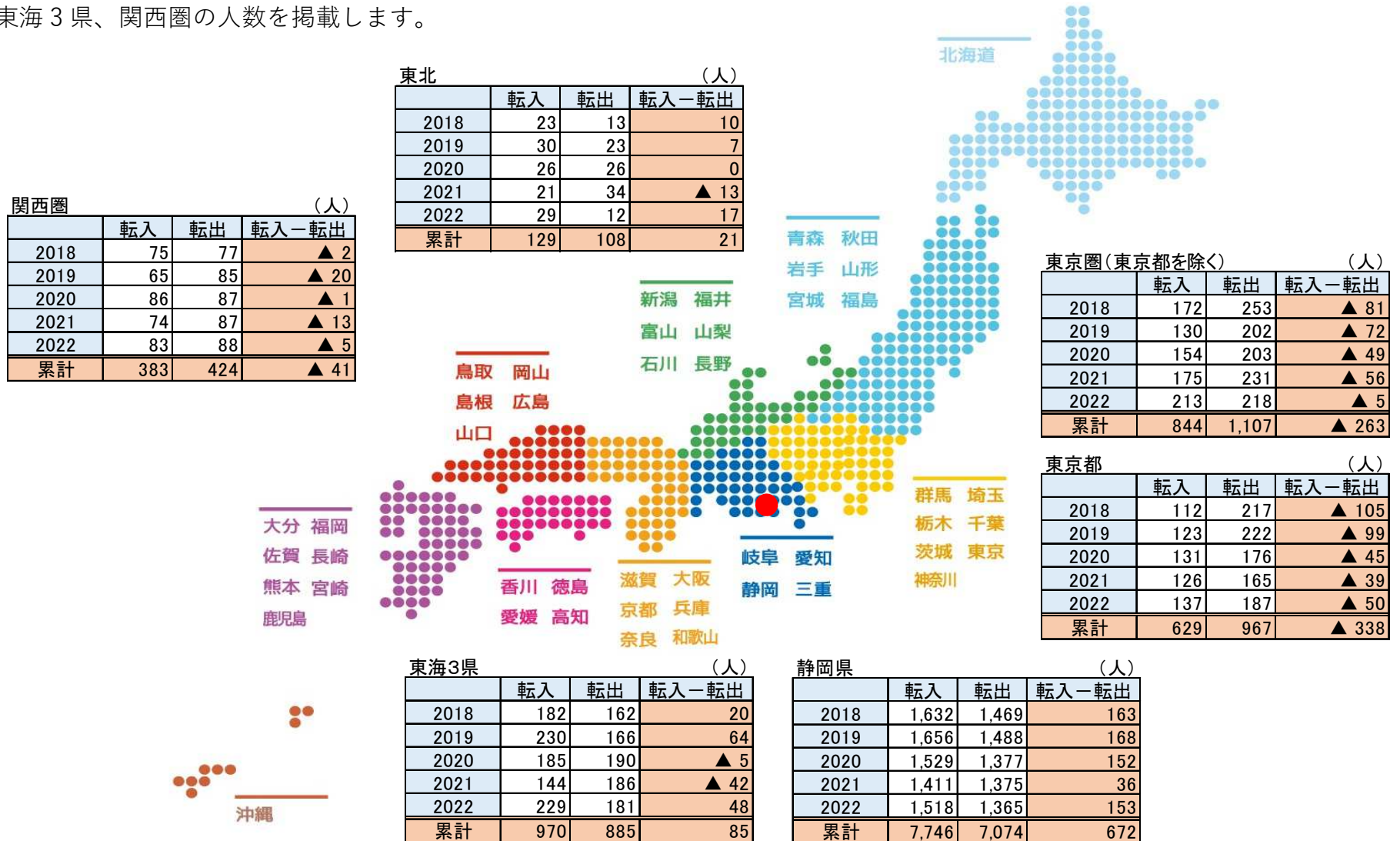


## <県外人口移動>

- ▶ 平成 30(2018)年以降、転出超過数が最も多いのは、東京都、続いて東京都を除く東京圏

### ■地域ブロック別人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 30(2018)年から令和 4 (2022)年の島田市の社会動態について、地域ブロック別に集計し、東北、東京圏（東京都を除く）、東京都、静岡県、東海 3 県、関西圏の人数を掲載します。



## ＜県外人口移動＞

- ▶ 平成 30(2018)年以降、転入超過上位 5 県は、岐阜県、栃木県、愛知県、石川県、茨城県
- ▶ 平成 30(2018)年以降、転出超過上位 5 都府県は、東京都、神奈川県、埼玉県、京都府、三重県

## ■都道府県別人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 30(2018)年から令和 4 (2022)年の島田市の社会動態について、都道府県別に集計し、転入及び転出超過の大きい都道府県を抜粋しています。

### 転入超過上位 5 県（平成 30(2018)年以降）

岐阜県 (人)				栃木県 (人)				愛知県 (人)			
	転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出
2018	48	12	36	2018	17	3	14	2018	128	129	▲ 1
2019	45	22	23	2019	13	8	5	2019	177	132	45
2020	15	14	1	2020	20	9	11	2020	157	163	▲ 6
2021	10	9	1	2021	25	6	19	2021	126	153	▲ 27
2022	30	26	4	2022	12	5	7	2022	174	141	33
累計	148	83	65	累計	87	31	56	累計	762	718	44

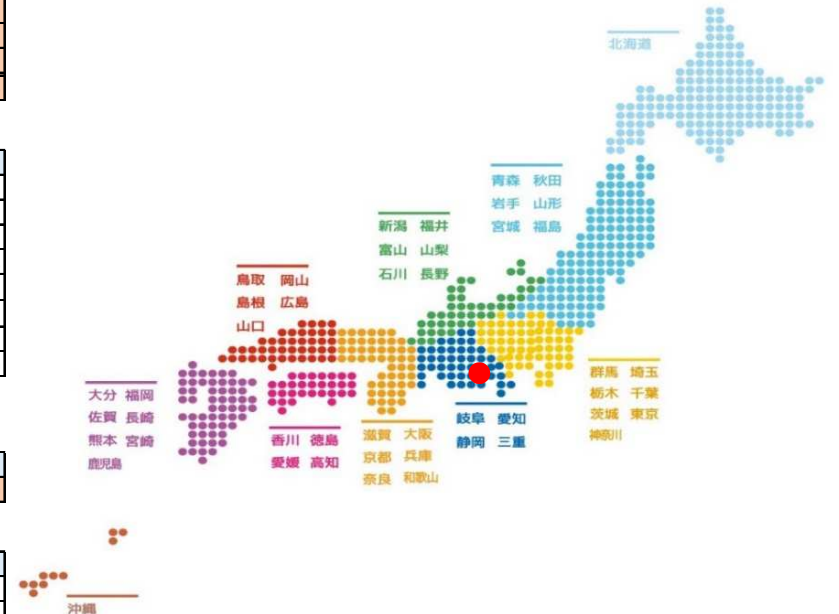
石川県 (人)				茨城県 (人)				転入超過上位 (人)			
	転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出
2018	4	6	▲ 2	2018	25	18	7	静岡県	7,746	7,074	672
2019	19	4	15	2019	15	9	6	岐阜県	148	83	65
2020	10	13	▲ 3	2020	26	26	0	栃木県	87	31	56
2021	18	5	13	2021	12	19	▲ 7	愛知県	762	718	44
2022	8	4	4	2022	35	15	20	石川県	59	32	27
累計	59	32	27	累計	113	87	26	茨城県	113	87	26
								福島県	45	24	21
								鹿児島県	32	12	20

### 転入超過上位 5 道県（令和 4(2022)年）

愛知県 (人)				千葉県 (人)				茨城県 (人)			
	転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出
2022	174	141	33	2022	68	48	20	2022	35	15	20

三重県 (人)				北海道 (人)				転入超過上位 (人)			
	転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出		転入	転出	転入－転出
2022	25	14	11	2022	24	15	9	静岡県	1,518	1,365	153
								愛知県	174	141	33
								千葉県	68	48	20
								茨城県	35	15	20
								三重県	25	14	11
								北海道	24	15	9
								福岡県	20	11	9
								兵庫県	20	12	8
								富山県	12	4	8



### 転出超過上位5都府県（平成30(2018)年以降）

	転入	転出	転入-転出
2018	112	217	▲105
2019	123	222	▲99
2020	131	176	▲45
2021	126	165	▲39
2022	137	187	▲50
累計	629	967	▲338

	転入	転出	転入-転出
2018	89	154	▲65
2019	73	121	▲48
2020	84	116	▲32
2021	103	149	▲46
2022	97	121	▲24
累計	446	661	▲215

	転入	転出	転入-転出
2018	36	53	▲17
2019	23	37	▲14
2020	45	44	▲1
2021	35	44	▲9
2022	48	49	▲1
累計	187	227	▲40

	転入	転出	転入-転出
2018	11	27	▲16
2019	12	20	▲8
2020	10	15	▲5
2021	18	10	▲8
2022	11	20	▲9
累計	62	92	▲30

	転入	転出	転入-転出
2018	6	21	▲15
2019	8	12	▲4
2020	13	13	0
2021	8	24	▲16
2022	25	14	▲11
累計	60	84	▲24

	転入	転出	転入-転出
東京都	629	967	▲338
神奈川県	446	661	▲215
埼玉県	187	227	▲40
京都府	62	92	▲30
三重県	60	84	▲24
大阪府	144	166	▲22
滋賀県	33	53	▲20
群馬県	41	54	▲13

### 転出超過上位5都府県（令和4(2022)年）

	転入	転出	転入-転出
2022	137	187	▲50

	転入	転出	転入-転出
2022	97	121	▲24

	転入	転出	転入-転出
2022	11	20	▲9

	転入	転出	転入-転出
2022	8	16	▲8

	転入	転出	転入-転出
2022	36	40	▲4

	転入	転出	転入-転出
東京都	137	187	▲50
神奈川県	97	121	▲24
京都府	11	20	▲9
山梨県	8	16	▲8
大阪府	36	40	▲4
滋賀県	9	13	▲4
群馬県	8	11	▲3
鳥取県	0	3	▲3
愛媛県	2	5	▲3
佐賀県	0	3	▲3
熊本県	1	4	▲3



## <県内人口移動>

- 平成 30(2018)年以降、転入超過数上位 5 市町は、牧之原市、焼津市、榛原郡吉田町、榛原郡川根本町、御前崎市
- 平成 30(2018)年以降、転出超過数上位 5 市は、掛川市、静岡市、菊川市、袋井市、浜松市

## ■県内人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 30(2018)年から令和 4 (2022)年の島田市の社会動態について、市町別に集計し、転入及び転出超過の大きい 10 市町を抜粋しています。

### 転入超過上位 5 市町（平成 30(2018)年以降）

	転入	転出	転入-転出
2018	136	68	68
2019	117	67	50
2020	120	61	59
2021	91	53	38
2022	98	75	23
累計	562	324	238

	転入	転出	転入-転出
2018	213	169	44
2019	221	182	39
2020	204	170	34
2021	187	157	30
2022	198	131	67
累計	1,023	809	214

	転入	転出	転入-転出
2018	143	112	31
2019	131	86	45
2020	118	112	6
2021	94	55	39
2022	108	72	36
累計	594	437	157

	転入	転出	転入-転出
2018	53	26	27
2019	40	22	18
2020	48	19	29
2021	39	16	23
2022	47	13	34
累計	227	96	131

	転入	転出	転入-転出
2018	28	12	16
2019	26	12	14
2020	37	7	30
2021	28	11	17
2022	25	12	13
累計	144	54	90

転入超過上位	転入	転出	転入-転出
牧之原市	562	324	238
焼津市	1,023	809	214
榛原郡吉田町	594	437	157
榛原郡川根本町	227	96	131
御前崎市	144	54	90
藤枝市	1,673	1,596	77
御殿場市	62	45	17
裾野市	42	33	9

### 転入超過上位 5 市町（令和 4(2022)年）

	転入	転出	転入-転出
2022	198	131	67

	転入	転出	転入-転出
2022	108	72	36

	転入	転出	転入-転出
2022	47	13	34

	転入	転出	転入-転出
2022	318	294	24

	転入	転出	転入-転出
2022	21	5	16

転入超過上位	転入	転出	転入-転出
焼津市	198	131	67
榛原郡吉田町	108	72	36
榛原郡川根本町	47	13	34
藤枝市	318	294	24
牧之原市	98	75	23
裾野市	21	5	16
御前崎市	25	12	13
菊川市	64	54	10



### 転出超過上位5市（平成30(2018)年以降）

	転入	転出	転入-転出
2018	65	98	▲ 33
2019	74	102	▲ 28
2020	89	78	▲ 11
2021	73	108	▲ 35
2022	72	77	▲ 5
累計	373	463	▲ 90

	転入	転出	転入-転出
2018	266	323	▲ 57
2019	271	305	▲ 34
2020	293	254	▲ 39
2021	257	240	▲ 17
2022	259	290	▲ 31
累計	1,346	1,412	▲ 66

	転入	転出	転入-転出
2018	37	47	▲ 10
2019	42	64	▲ 22
2020	42	54	▲ 12
2021	50	66	▲ 16
2022	64	54	▲ 10
累計	235	285	▲ 50

	転入	転出	転入-転出
2018	32	32	0
2019	32	23	▲ 9
2020	30	44	▲ 14
2021	25	38	▲ 13
2022	24	29	▲ 5
累計	143	166	▲ 23

	転入	転出	転入-転出
2018	112	118	▲ 6
2019	137	112	▲ 25
2020	125	113	▲ 12
2021	106	122	▲ 16
2022	111	145	▲ 34
累計	591	610	▲ 19

転出超過上位	転入	転出	転入-転出
掛川市	373	463	▲ 90
静岡市	1,346	1,412	▲ 66
菊川市	235	285	▲ 50
袋井市	143	166	▲ 23
浜松市	591	610	▲ 19
沼津市	99	109	▲ 10
富士市	154	162	▲ 8
磐田市	159	167	▲ 8

### 転出超過上位5市（令和4(2022)年）

	転入	転出	転入-転出
2022	111	145	▲ 34

	転入	転出	転入-転出
2022	259	290	▲ 31

	転入	転出	転入-転出
2022	72	77	▲ 5

	転入	転出	転入-転出
2022	24	29	▲ 5

	転入	転出	転入-転出
2022	28	32	▲ 4

転出超過上位	転入	転出	転入-転出
浜松市	111	145	▲ 34
静岡市	259	290	▲ 31
掛川市	72	77	▲ 5
袋井市	24	29	▲ 5
富士市	28	32	▲ 4
田方郡函南町	3	7	▲ 4
三島市	12	14	▲ 2
湖西市	4	6	▲ 2
伊豆の国市	0	2	▲ 2
周智郡森町	2	4	▲ 2

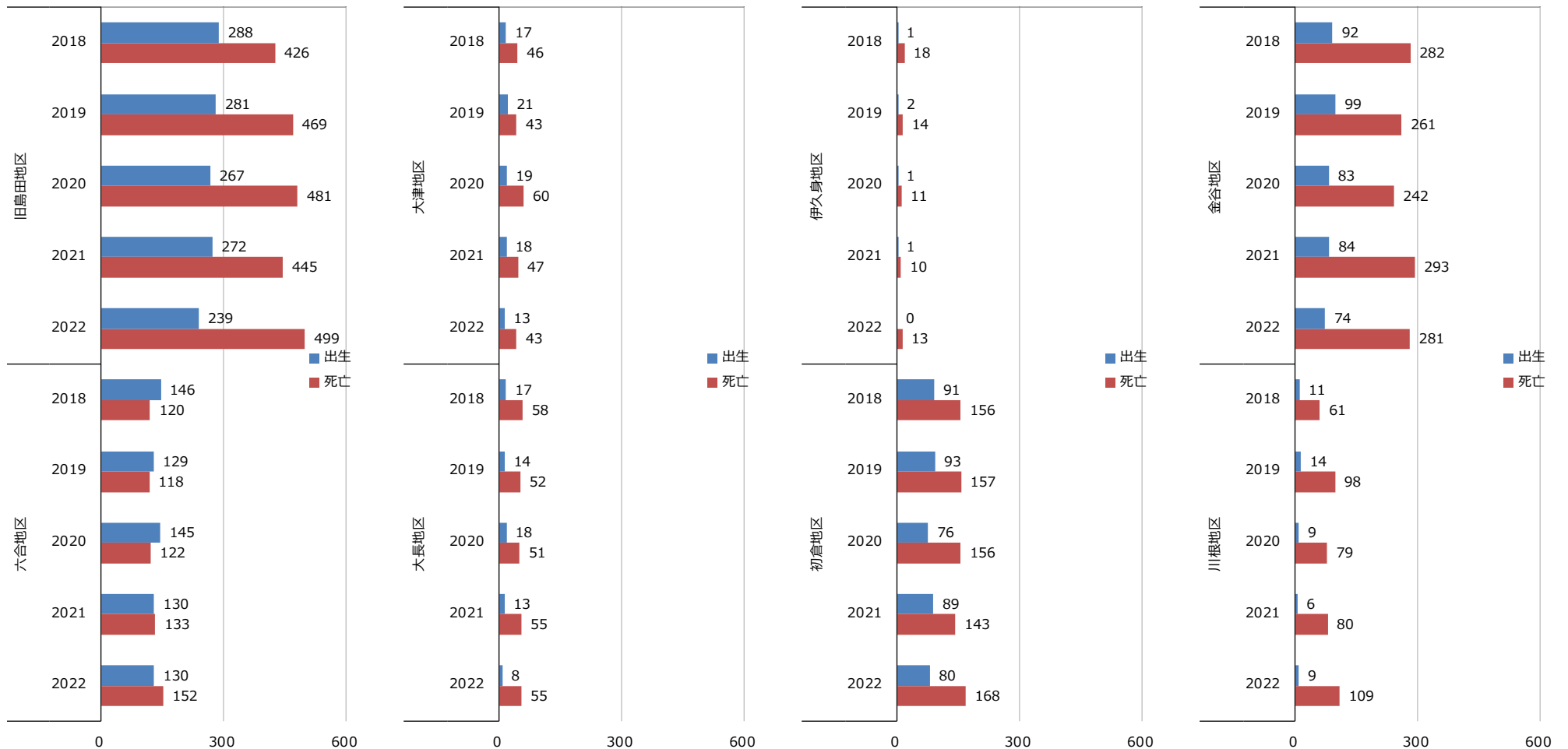


### <市内地区別自然増減>

- 六合地区は、調査をはじめた平成 28(2016)年から連続して自然増加であったが、令和 3(2021)年から減少に転じた
- 六合以外の地区では、5年連続して自然減少している

### ■島田市内地区別の人口移動の状況（住民基本台帳から集計）

平成 30(2018)年から令和 4(2022)年の島田市内の出生数、死亡数について、地区別に掲載します。

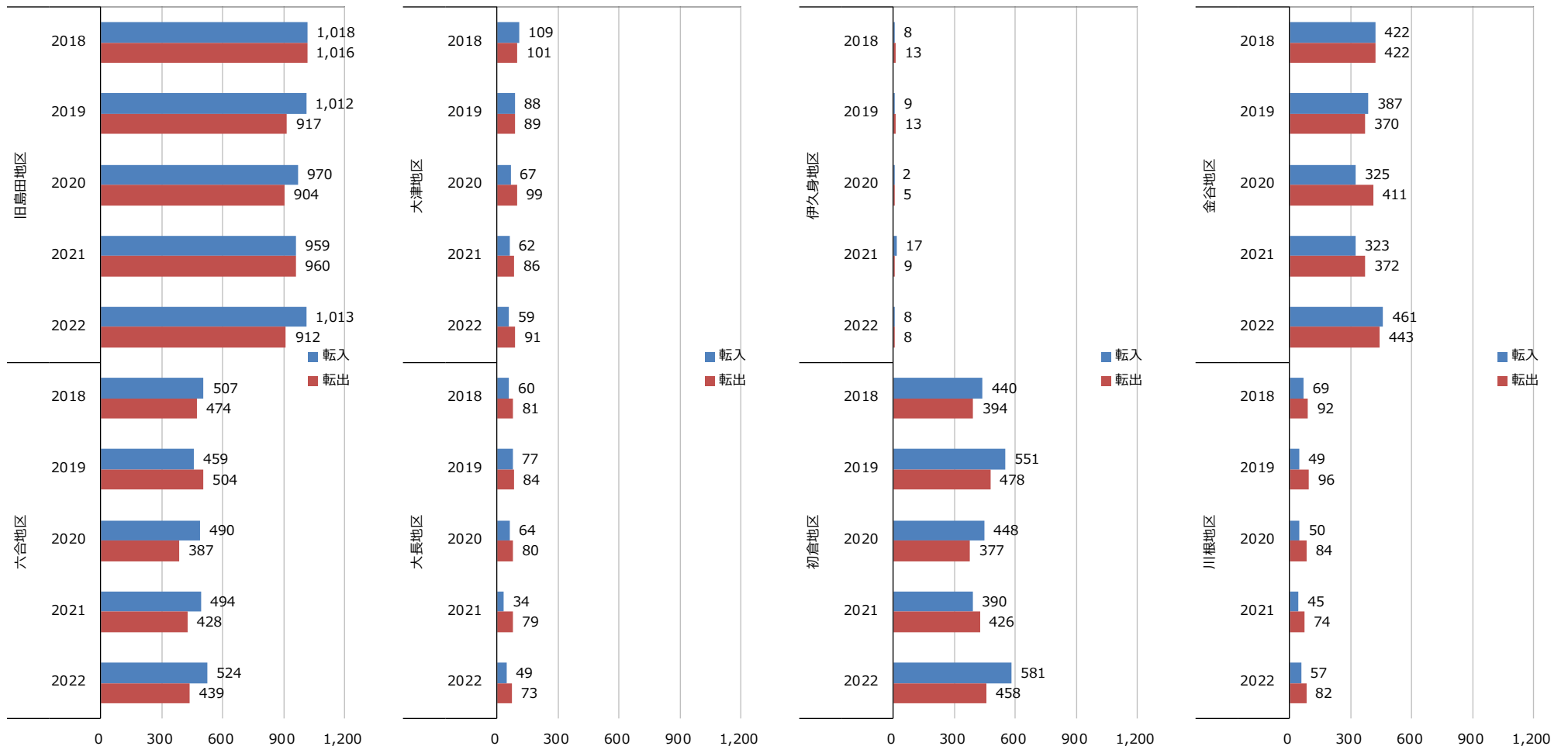


### <市内地区別社会移動増減>

- 令和4(2022)年に転入超過となった地区は、初倉、旧島田、六合、金谷地区
- 初倉地区は、令和3(2021)年に転出超過に転じたものの、令和4(2022)年は再び転入超過(増加)となった

### ■島田市内地区別の人口移動の状況(住民基本台帳から集計)

平成30(2018)年から令和4(2022)年の島田市内の転入者、転出者について、地区別に掲載します。

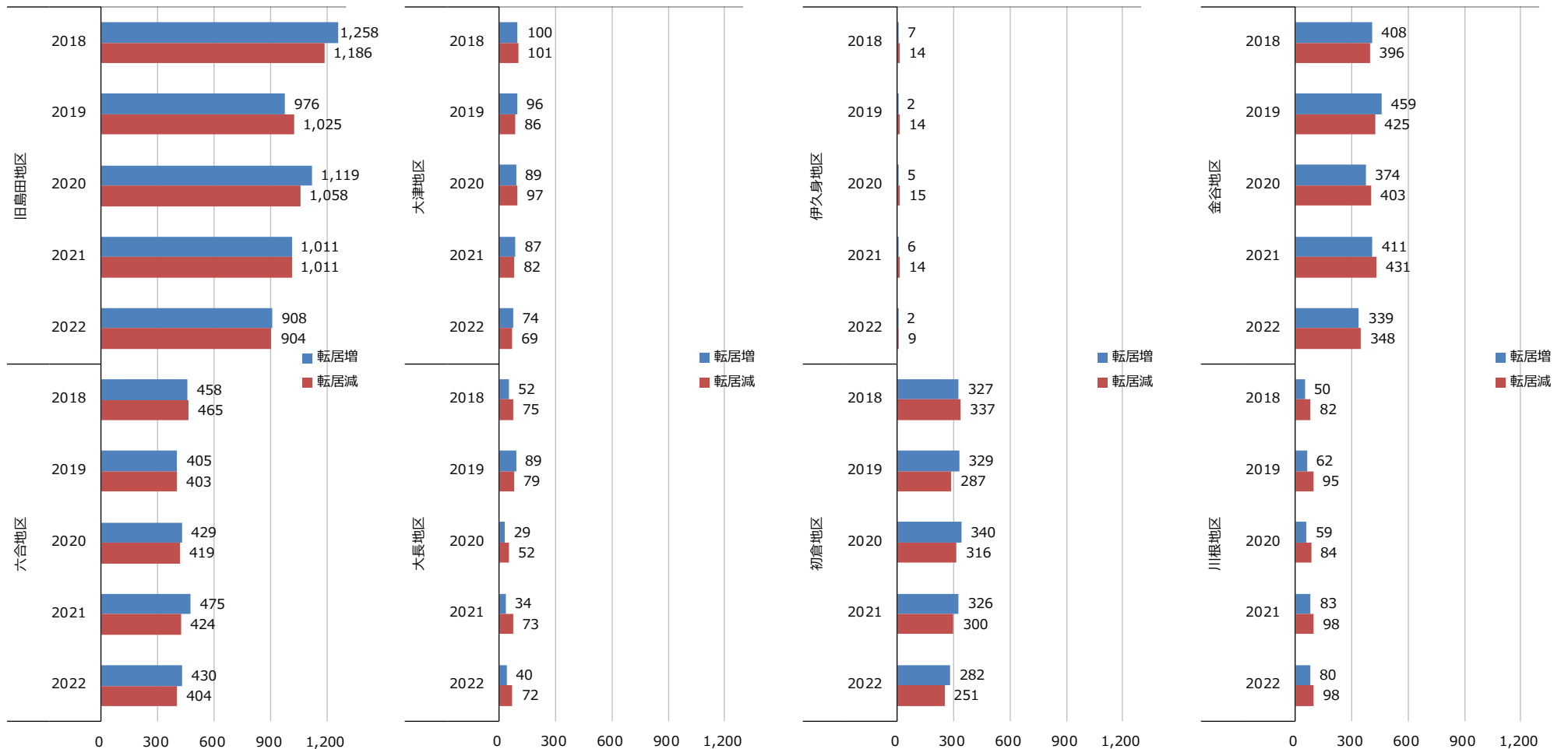


## <市内地区別転居増減>

- 令和4(2022)年に増加した地区は、初倉、六合、大津、旧島田地区
- 5年連続で減少した地区は、川根、伊久身地区

### ■島田市内地区別の転居の状況（住民基本台帳から集計）

平成30(2018)年から令和4(2022)年の島田市内の市内転居者について、地区別に掲載します。





平成 30(2018)年から令和 4 (2022)年の地区別の社会増減（市外・転入者－転出者、市内・転居入－転居出の合計）、自然動態（出生－死亡）の合計を掲載します。

